

# 京都府農林水産技術センター生物資源研究センター 令和3年度成績報告会開催要領

## 1 目的

京都府農林水産技術センター生物資源研究センターは、京都府農業の発展を担う先端の研究拠点として、京のブランド産品などの新品種育成や微生物利用による環境にやさしい農業技術の開発に取り組んでいる。

本年度の成績報告会は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う蔓延防止等重点措置がとられていることからオンライン開催とし、米の品質および加工特性とタンパク質の関係、京都独自の酒米やトウガラシ新品種の育成、またAIを活用した病害虫診断技術の開発等について、当センター研究員が報告する。

## 2 開催日時

令和4年3月16日(水) 13:30~16:00

## 3 オンライン開催

オンラインZOOM(ライブ及びアーカイブ配信)

※参加申し込み方法及びアクセスURLは、当センターウェブサイトの後日掲載

## 4 主催

京 都 府 (農林水産技術センター生物資源研究センター)

## 5 内容

(1) 開会あいさつ

(2) 報告

① 「米の品質および加工特性とタンパク質の関係 ～イネ種子タンパク質の解析から見えてきたこと～」

基礎研究部 理事 ますむら たけひろ  
増村 威宏

(併任 京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授)

② 「短稈・多収で「祝」並の酒造適性を有する新しい酒造好適米を育成」

応用研究部 主任研究員 しずかわ よしあき  
静川 幸明

③ 「生産性や品質を向上させた俵型の大納言小豆新品種の育成」

応用研究部 主任研究員 いとう すみこ  
伊藤 寿美子

④ 「収穫可能な期間が長い8月獲り丹波黒大豆系エダマメの育成」

応用研究部 技師 ないとう いっぺい  
内藤 一平

⑤ 「赤い熟果生産に適した伏見とうがらし新品種の育成 ～長期どりでの収量性及び品質について～」

応用研究部 主任研究員 かもしだ てつや  
鴨志田 徹也

⑥ 「AIを活用した画像によるナス病害虫診断技術の開発」

応用研究部 主任研究員 きたざわ かつよし  
北澤 勝好

⑦ 「京都府の黒ダイズにおける黒根腐病の発生実態」

応用研究部 主任研究員 とくまる すすむ  
徳丸 晋虫

⑧ 「京都府内のキュウリ栽培におけるアブラムシ媒介性4種ウイルスの発生実態」

応用研究部 技師 もんま ゆうすけ  
門馬 悠介

(3) 閉会あいさつ